

# なめたら・あ肝臓!!ニュース

No.5

平成24年6月に今年度1回目の肝臓病教室がありました!!!  
今回のテーマはC型肝炎の新薬によるインターフェロン治療でした。  
新薬であるテラビックについて  
参加できなかった方のために内容を一部ご紹介しま〜す!

## 講義をしてくださった 小林Drから一言



C型肝炎とは、C型肝炎ウイルス(HCV)感染により起こる肝臓の病気です。自覚症状がないまま慢性肝炎、肝硬変、肝がんと進むことがあり、症状がなくても検査や治療を検討する必要があります。C型慢性肝炎の本質的な治療は、HCVをからだから排除することです。このためにはインターフェロン(IFN)という薬を使います。最近IFNの注射にリバビリンやテラプレビルという飲み薬を併用することで高い効果が期待できるようになりました。また、HCVを排除できない方には肝発癌予防目的でIFNを少量長期間投与する方法や、IFNが使えない方には肝炎の進展を防止する肝庇護療法があります。C型慢性肝炎治療は、HCV排除のみを目的としているのではなく、肝硬変への予防や肝がん発生を抑止することも重要な目標として検討していきます。  
患者さん個々の病状にあった治療法を選んでC型肝炎を克服していきましょう。

## 看護師からテラビックを併用した インターフェロン治療に関する 入院スケジュールのご紹介

☆手帳の使い方について...

☆テラビックの内服時間について

☆副作用の観察方法について...

☆間食のご紹介など...

薬剤師からはテラビック錠の内服方法、副作用、禁忌薬剤などについて詳しい話がありました。

今年度もチームワークで  
肝臓病教室を盛り上げていきます!!!

10東病棟スタッフ編集

平成24年8月6日

## 理学療法士から体操のご紹介

ラジオ体操の音楽に合わせて肩をほぐす体操をしました!肩の筋肉をほぐすには肩甲骨を広げることが大切だそうです!!



予定

9月 肝臓癌  
12月 脂肪肝  
3月 肝硬変



# なめたら・あ肝臓!!ニュース

No.5

平成24年6月に今年度**1回目**の**肝臓病教室**がありました!!!  
今回のテーマはC型肝炎の新薬によるインターフェロン治療でした。  
新薬であるテラビックについて  
参加できなかった方のために内容を一部ご紹介しま〜す!



講義を  
してくださった  
小林医師  
から一言

C型肝炎とは、C型肝炎ウイルス(HCV)感染により起こる肝臓の病気です。自覚症状がないまま慢性肝炎、肝硬変、肝がんと進むことがあり、症状がなくても検査や治療を検討する必要があります。C型慢性肝炎の本質的な治療は、HCVをからだから排除することです。このためにはインターフェロン(IFN)という薬を使います。最近IFNの注射にリバビリンやテラプレビルという飲み薬を併用することで高い効果が期待できるようになりました。また、HCVを排除できない方には肝発癌予防目的でIFNを少量長期間投与する方法や、IFNが使えない方には肝炎の進展を防止する肝庇護療法があります。C型慢性肝炎治療は、HCV排除のみを目的としているのではなく、肝硬変への予防や肝がん発生を抑止することも重要な目標として検討していきます。  
患者さん個々の病状にあった治療法を選んでC型肝炎を克服していきましょう。

看護師からテラビックを併用した  
インターフェロン治療に関する  
入院スケジュールのご紹介

- ☆手帳の使い方について..
- ☆テラビックの内服時間について..
- ☆副作用の観察方法について..
- ☆間食のご紹介など..



薬剤師からはテラビック錠  
の内服方法、副作用、  
禁忌薬剤などについて  
詳しい話がありました。

今年度もチームワークで  
肝臓病教室を盛り上げていきます!!!

10東病棟スタッフ編集

理学療法士から体操のご紹介

ラジオ体操の音楽に合わせて肩をほぐす体操をしました!肩の筋肉をほぐすには肩甲骨を広げることが大切だそうです!!



予定

9月 肝臓癌  
12月 脂肪肝  
3月 肝硬変

平成24年8月6日

